事例No.	2107
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	大阪府四條畷市

事例区分	DX

タグ	・交通事業 ・ICT ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	交通

事例内容・タイトル

自動運転車によるまちづくりに関する実証実験

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

127 自動運転車によるまちづくりに関する実証実験【大阪府四條畷市】

事業の概要

○ 四條畷市では、田原地域における課題解決、地域活性化のため、住民参加型の田原地区活性化本部会議において、多様な地域課題を吸い上げ、スマートシティの推進に向けた取組を実施している。

○ その中で、自動運転車を軸とした地域主体のまちづくりを地域再生計画に掲げ、令和3年度は、自動運転に関する計画の策定や実証実験に向けたプレ走行等に取り組んでいる。

○ 特に、低速自動運転車に対する地域住民の理解醸成を図るために、四條畷市スマートシティ推進フォーラムにおけるデモンストレーションや公道での手動走行による乗車体験を行った。



【参考情報①】 人口：5.5万人
関連URL：https://www.city.shijonawate.lg.jp/soshiki/33/33941.html

【参考情報②】地方創生推進交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/souseikoufukin.html

もっと知りたい！ 担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）住民参加型のまちづくりを進める中で、地域課題を“新たな技術”を導入し解消することとしました。この考えに賛同いただいた地域ボランティア団体、大学、企業とが一緒に実証実験を行い自動運転を起点としたまちづくりの取組を開始しました。



（四條畷市）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？



令和２年度未来技術地域実装事業に選定いただき、現地支援責任者である国土交通省の支援のもと、令和３年度から内閣府の地方創生推進交付金を活用しています。



住民の反応（声）はいかがでしたか？



令和３年度に実施したゆっくりカート乗車体験後のアンケートでは、９割以上の方がこのサービスが「必要」との回答をいただきました。



他自治体への問い合わせや視察は行いましたか？



高精度3次元地図を活用した自動運転の実証実験で先行している愛知県春日井市が参考になると考え、令和３年度に同市を視察しました。現地で試乗と担当者との意見交換をさせて頂くことにより、次年度に向けての多くの学びを得ることが出来ました。

★担当：四條畷市 田原支所★

令和3年度事業費　10,571千円
（うち、地方創生推進交付金（内閣府）　5,285千円）